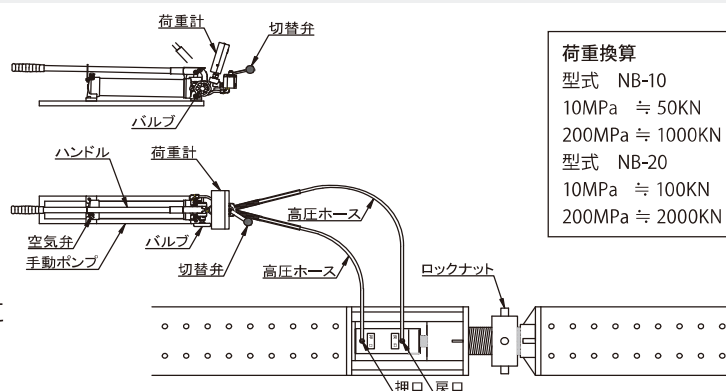
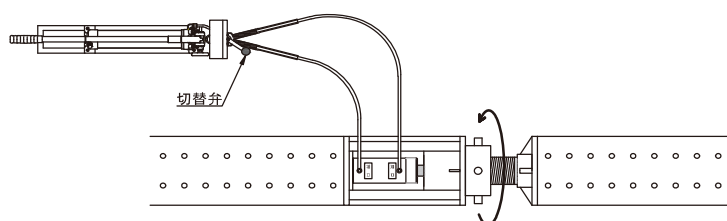


ニューキリンジャッキの加圧方法

手動ポンプ UP-22C使用時

1. ジャッキの注油口キャップを外す。
2. 高圧ホースのキャップを外す。
3. 高圧ホースをジャッキの押口及び戻口にモンキー等で完全に接続する。
4. 挿入ジャッキをニューキリンジャッキに挿入する。
5. 切替弁を押口ホース側に切替える。
6. 空気弁を緩める。
7. バルブを右に一杯回す。
8. 挿入ジャッキをニューキリンジャッキのセンターに当るように持ち上げる。
9. ハンドルを上下に動かして加圧する。



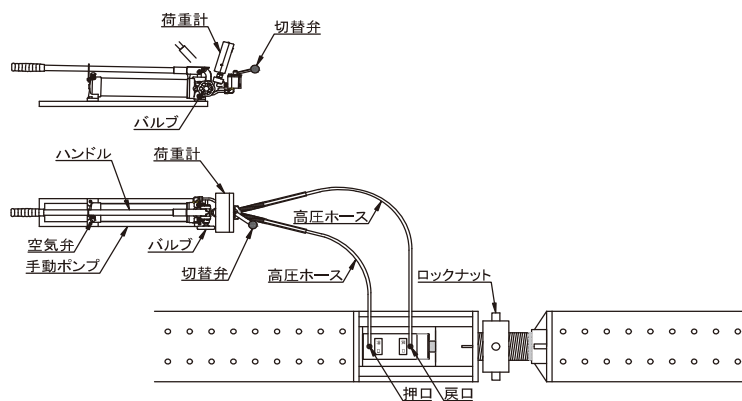
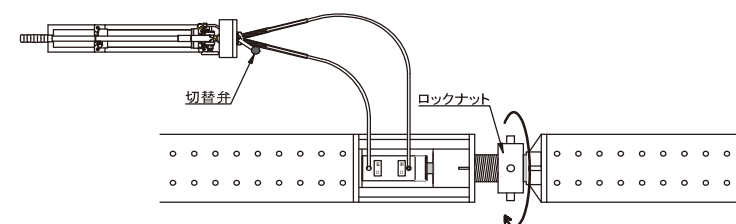
荷重換算	
型式 NB-10	
10MPa	≒ 50KN
200MPa	≒ 1000KN
型式 NB-20	
10MPa	≒ 100KN
200MPa	≒ 2000KN

10. 希望荷重に到達したらロックナットを締める。
11. バルブをゆっくり左に回す。
12. 荷重計の読み値が0になったら切替弁を戻口ホース側に切替える。
13. ハンドルを上下に動かし挿入ジャッキを縮める。
14. 挿入ジャッキをニューキリンジャッキから取出し、高圧ホースを取り外し各キャップを締める。

ニューキリンジャッキの除圧方法

手動ポンプ UP-22C使用時

1. ジャッキの注油口キャップを外す。
2. 高圧ホースのキャップを外す。
3. 高圧ホースをジャッキの押口及び戻口にモンキー等で完全に接続する。
4. 挿入ジャッキをニューキリンジャッキに挿入する。
5. 切替弁を押口ホース側に切替える。
6. 空気弁を緩める。
7. バルブを右に一杯回す。
8. 挿入ジャッキをニューキリンジャッキのセンターに当るように持ち上げる。
9. ハンドルを上下に動かしてロックナットと本体との間にすき間(ロックナットが回る程度)ができるまで加圧する。



10. ロックナットを開く。
11. バルブをゆっくり左に回し荷重を除荷する。
12. 荷重計の読み値が0になったら、切替弁を戻口ホース側に切替える。
13. バルブを右に一杯回す。
14. ハンドルを上下に動かし挿入ジャッキを縮める。
15. 挿入ジャッキをニューキリンジャッキから取出し、高圧ホースを取り外し各キャップを締める。

⚠ 加除圧時の注意点

1. ジャッキストローク表を確認し加圧して下さい。所定以上に伸ばし過ぎると、**ジャッキが破損し大変危険**です。
2. ジャッキに高圧ホースを取付ける際、**油が漏れる**ためウエスで拭き取ってください。
3. ジャッキのストロークを縮める場合は**ゆっくりと行い**あまり圧力を掛けしないでください。